

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

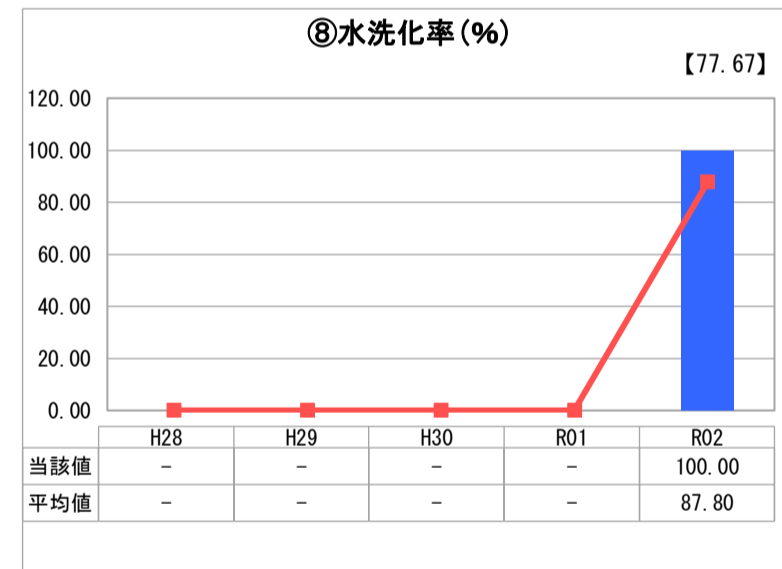
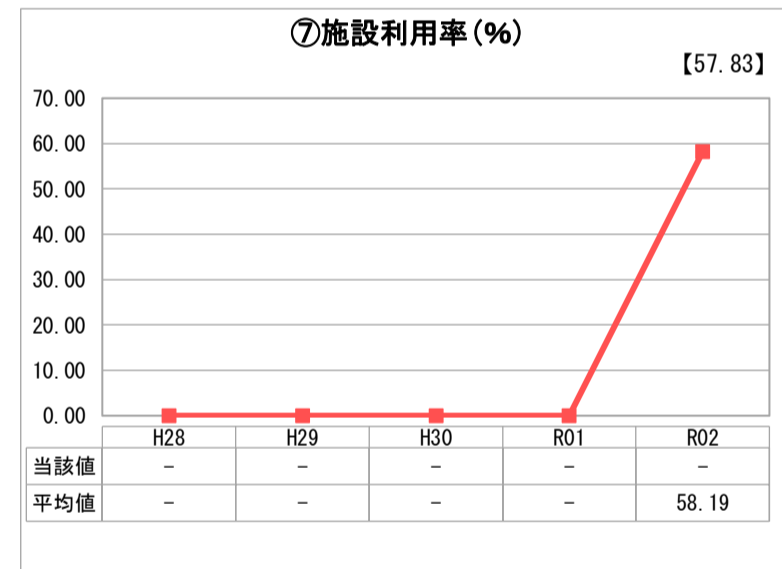
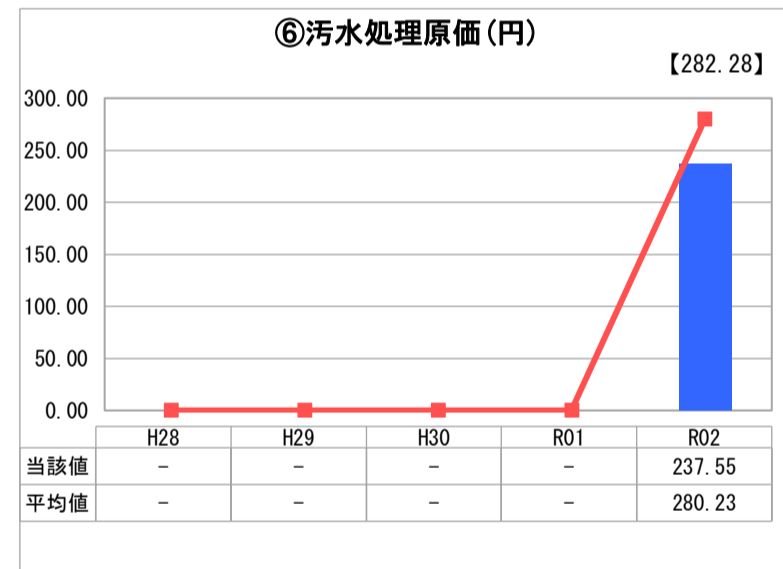
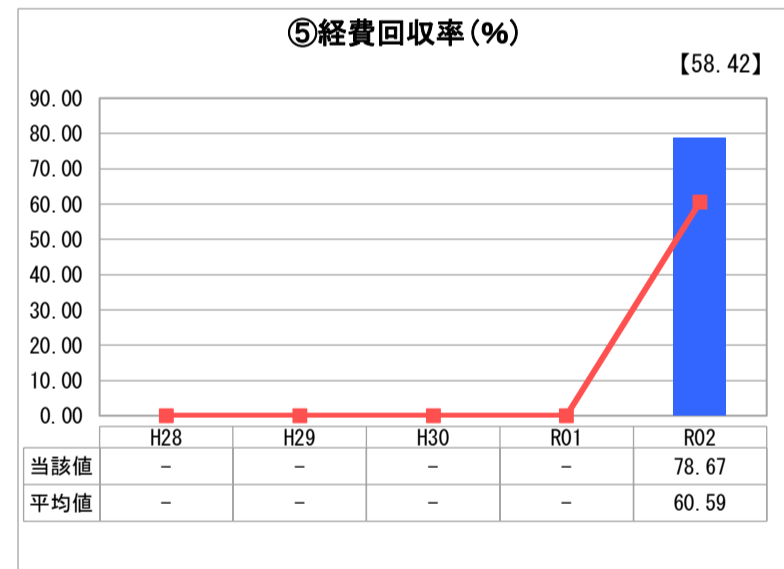
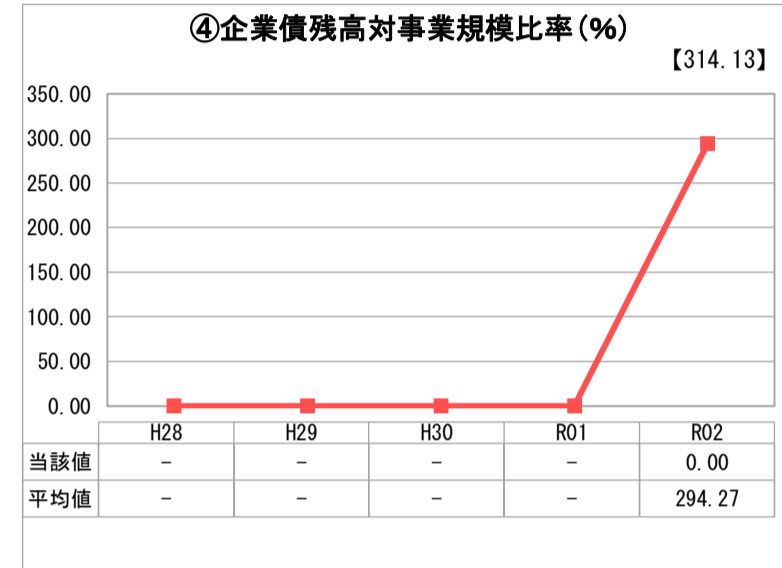
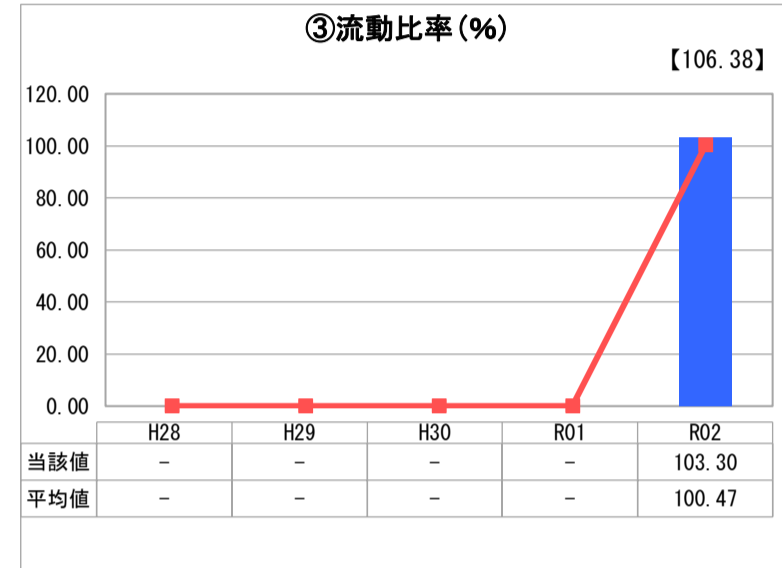
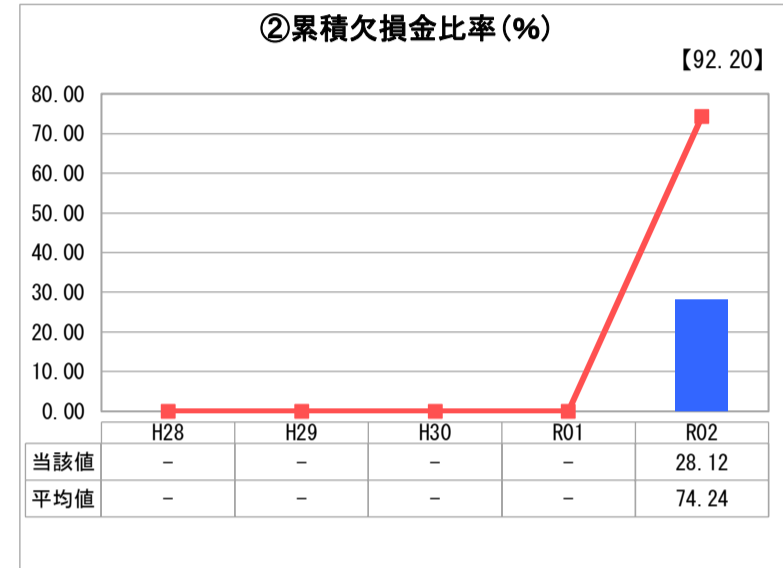
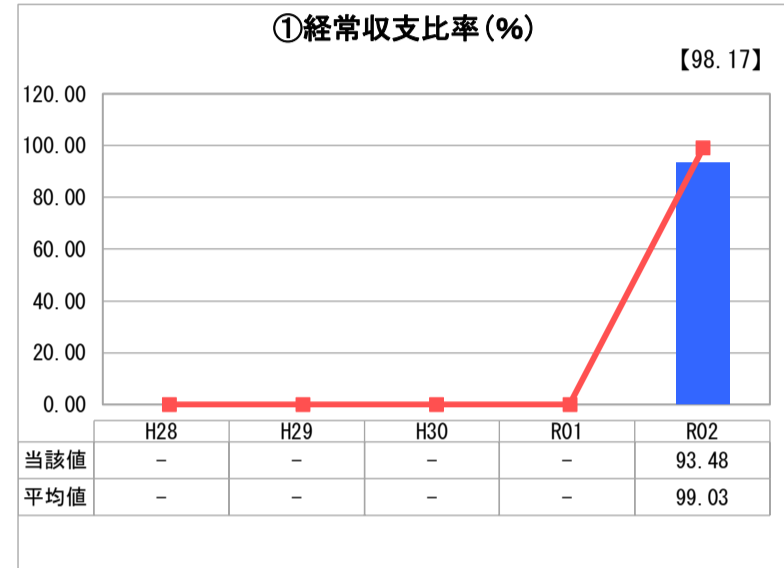
福井県 越前市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	△195.08	1.43	100.00	4,180

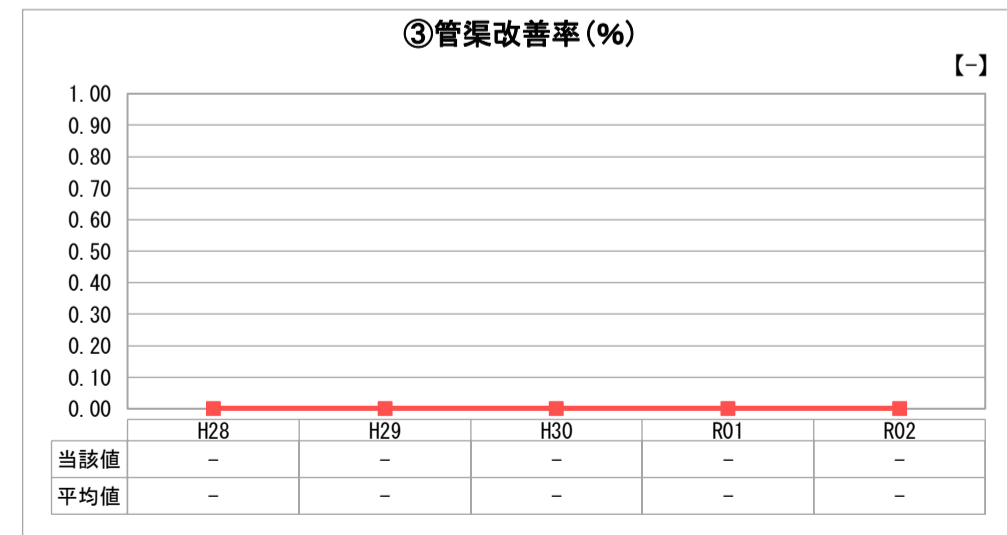
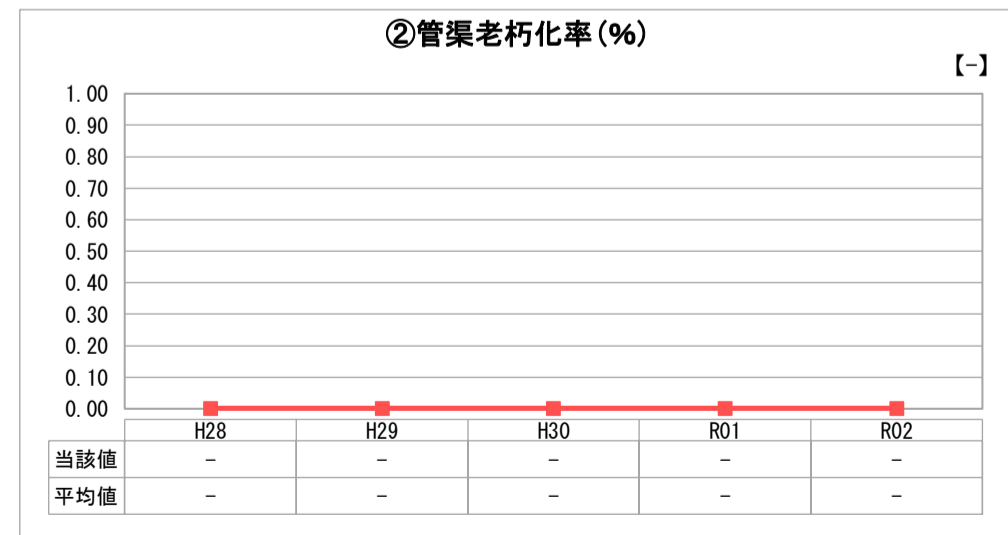
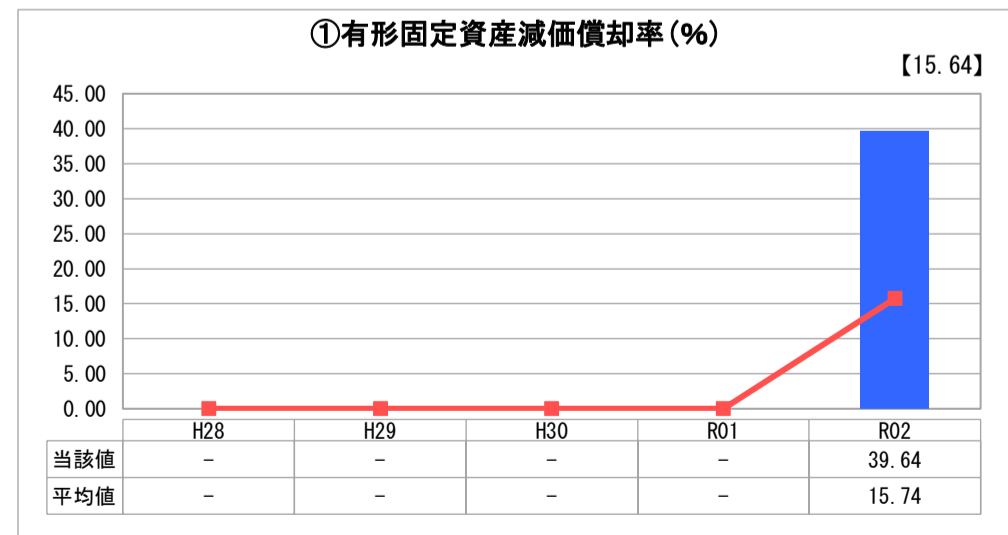
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
82,293	230.70	356.71
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
1,180	4.45	265.17

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

本事業は、約400世帯を対象として平成15年に供用開始し、令和2年度から地方公営企業法の全部適用を受けたことにより、各指標について前年度以前との比較はできないが、水洗化率100%、起償償還完了により、使用料収入や維持管理その他経費に大きな変化はない。

ただし、①については、一般会計より基準外繰入を受けての結果であり、今後は企業会計決算の分析を進め、さらなる経営健全化に取り組む必要がある。

なお、本事業は、市が各世帯に合併処理浄化槽を設置し、使用させることで公共用水域の保全を図る事業であり、その使用料は世帯人数に応じた料金体系であることから、実際の排除汚水量の把握を行わず、⑦の指標は表れない。

### 2. 老朽化の状況について

本事業は平成15年度に事業を開始し、最古浄化槽は設置から約18年が経過し、令和2年度末の有形固定資産減価償却率は39.64%（取得当時の価格を基に試算すると80%超）であり、修繕・更新が必要なものが出ている。

そこで、これまでは、本浄化槽の維持管理業務委託先である（一社）越前市浄化槽維持管理協会において事後保全による対応をとってきたが、令和2年度からは老朽化が進んだ浄化槽を事前にピックアップし、委託料の範囲内で順次予防保全を行い、老朽化対策を実施している。

### 全体総括

本事業は、今後新たに浄化槽を市で設置することは考えておらず、また、人口減少にある地域で実施していることから、加入者増加や収益増加による経営改善は見込めない中、資金不足を補うために基準外繰入を受けている状況にある。

このため、事業の安全かつ安定的な継続に向け、⑤⑥の改善とあわせて老朽化した浄化槽の予防保全を進めるとともに、公共下水道事業などほかの4事業とともに、滞納整理の強化や水道事業との業務一元化、アウトソーシング推進による経費削減などに取り組み、経営改善を図る。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。